

# 海星だより

第10号 平成18年3月

広島県立大崎海星高等学校

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

平成十九年三月一日  
二十五名の卒業生が大崎海星高等学校を  
巣立ち、それぞれの道を歩み始めました。



## 第九回 卒業証書授与式



## 平成18年度の大崎海星高校

4月

入学式・・・新入生37名が入学しました。

新入生を代表して宣誓をする石田君

5月

遠足・・・3年：倉敷チボリ公園、2年：中央森林公園、1年：安佐動物公園  
球技大会・・・男子：バスケットボール、女子：バレーボール

6月

体育祭  
学校に花を



7月

オープンスクール・・・中学生62名が参加

第87回全国高等学校野球選手権広島大会・・・対廿日市西高校 3 - 10



8月

クラブ大会報告 弓道部 東部大会 団体・個人優勝  
(その他の詳細は海星だより第5号)

ソーランコンテスト決勝大会出場

全国高校サッカー - 選手権大会広島県大会プログラム表紙デザイン 特選 2年生 南さん  
佳作 3年生 渡辺さん



10月

第10回高校生「未来の日本」イラストコンテスト(呉信用金庫主催)  
・・・2年生 南さん 優秀賞



11月

文化祭・・・VIVA文化祭～青春の1ページ～  
教育講演会



12月

第50回広島県科学賞・・・詳細は今号

1月

第4回大崎上島小中高新春書初め大会・・・69名が参加  
入賞 大崎海星高等学校長賞 3年生 國廣さん

大崎上島町長賞 3年生 辰田さん

金賞 2年生 畝本さん 銀賞 2年生 保手濱さん



2月

インターンシップ・・・2年生31名が3日間実施

卒業研究発表会・・・5グループから発表

修学旅行・・・3泊4日北海道ニセコ・小樽

近県書初め大会 県知事賞 受賞 3年生 國廣さん

福山書道連盟賞 3年生 辰田さん



## 第50回広島県科学賞

省エネでお湯を沸かす方法  
北岡郁弥 先田雄大



効率的に湯を沸かす方法を調べるために、火力・鍋の材質・蓋の有無により沸騰するまでの時間とガスの使用量がどう変化するかを調べた。その結果、中火で蓋をすると一番効率的で、外へ逃げる熱をいかに減らすかということがポイントであることが分かった。

カイコのフェロモンに  
誘惑されて...  
円光歩 近下悠 松本由希

カイコガの性フェロモンに関する3種類の実験を行った。その結果、メスのフェロモンは約50cm離れたオスのところまで届くこと、交尾中の雄と雌を引き離しても約6回は再チャレンジすること、フェロモンは熱に強く水溶性の物質であることが解った。

広島県教育委員会が主催する第50回広島県科学賞において、3年生の北岡郁弥君と先田雄大君のペア、円光歩君・松本由希さん・近下悠さんのグループ、2年生の尾尻ナル美さん、1年生の大島龍太君がそれぞれ入選しました。また、1年生の笹岡亮太が努力賞を受賞しました。

研究の概要は右のとおりです。

シフォンケーキの  
温度変化と縮み具合  
尾尻 ナル美



ケーキ型とシフォンケーキ型で焼いたケーキの温度変化の違いと、冷まし方による縮み方の違いを調べた。その結果、シフォンケーキの穴は、温度を緩やかに上げていくのに役立つことと、焼いた後逆さまにすることで、ケーキが縮みすぎるのを防いでいることが分かった。

5色のペットボトル内の  
水の温度変化について  
大島 龍太



晴れ、曇り、雨の日に、5色に塗ったペットボトル内の水温の経時変化について調べた。その結果、黒、緑、赤、透明、白の順で温度変化が大きかった。この順番は、どの天気の場合にもほぼあてはまった。

発泡スチロールの  
安全なりサイクルについて  
笹岡 亮太



発泡スチロール片を柑橘類の皮の絞り汁や各種アロマオイルに入れ、溶け具合を観察した。その結果、発泡スチロール片は、柑橘系オイルとペパーミントオイルには瞬時に溶け、柑橘類の皮の絞り汁には3～7日かけて溶け、食用油やローズヒップオイルには溶けないことが分かった。

